

# 「森林経営計画作成システム」 インストール手順書

令和4年3月

株式会社パスコ

# 目次

目次 .....	1
1 章 森林経営計画作成システムの導入設定 .....	1
1.1 システムのバックアップ .....	1
1.2 アンインストール .....	4
1.3 インストール .....	7
1.4 データベース更新 .....	11
1.5 経営計画データ復旧 .....	13

## 1章 森林経営計画作成システムの導入設定

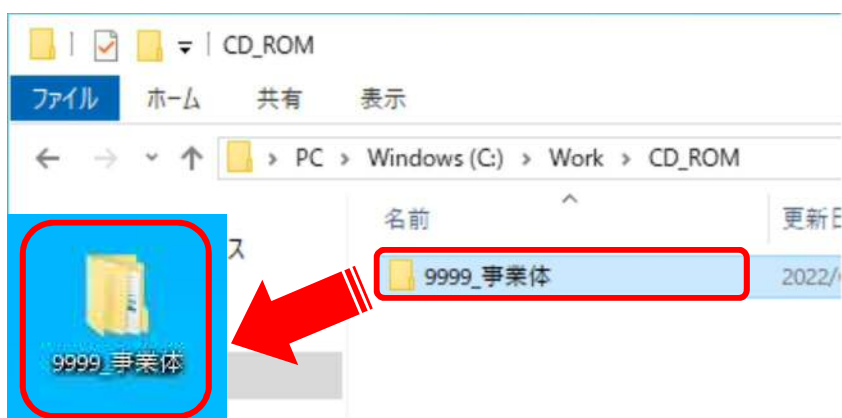
本書は、森林経営計画作成システムの導入と設定作業の手順について説明した手順書です。

尚、本書に示す作業は、管理者権限のユーザにてログインして作業して下さい。

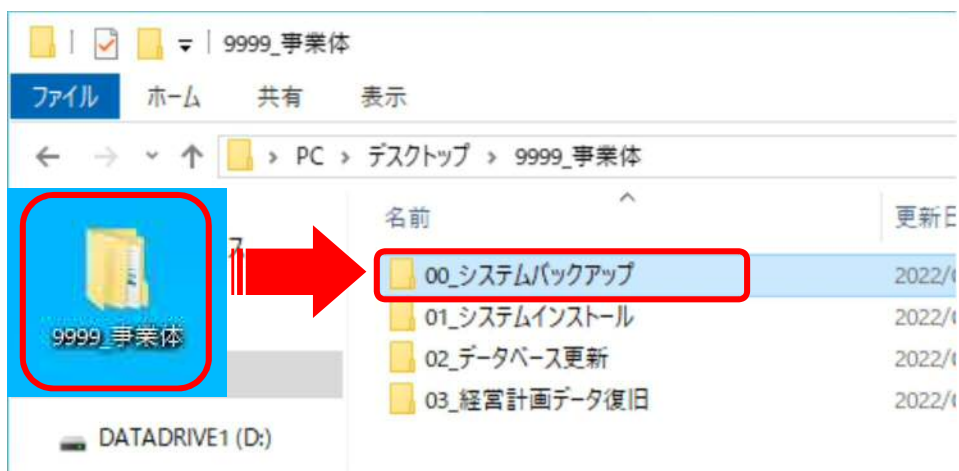
### 1.1 システムのバックアップ

インストール済みの森林経営計画作成システム（事業体版）のバックアップを行います。

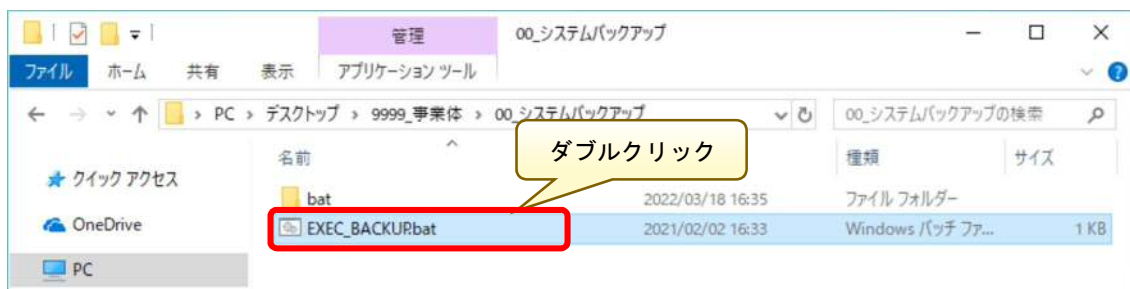
ア．配布された「9999\_事業体」フォルダー一式をデスクトップに保存します。



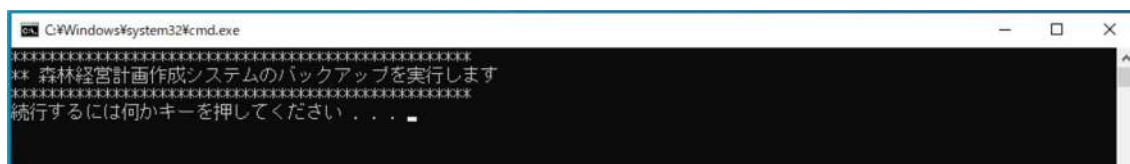
イ．デスクトップに保存した「9999\_事業体」フォルダ内にある「00\_システムバックアップ」フォルダを開きます。



ウ. 「EXEC\_BACKUP.bat」をダブルクリックし起動します。

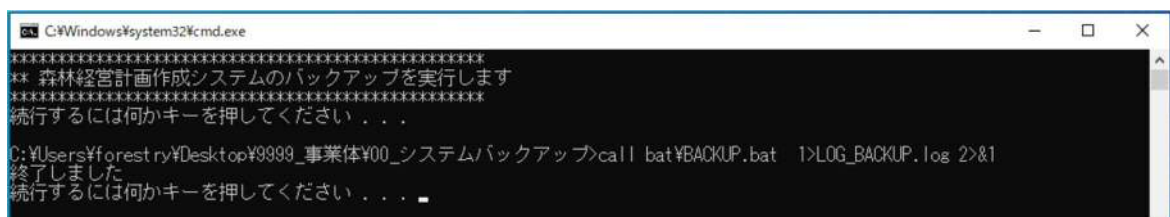


エ. コマンドプロンプト画面が表示されますので「Enter」キーを押下します。



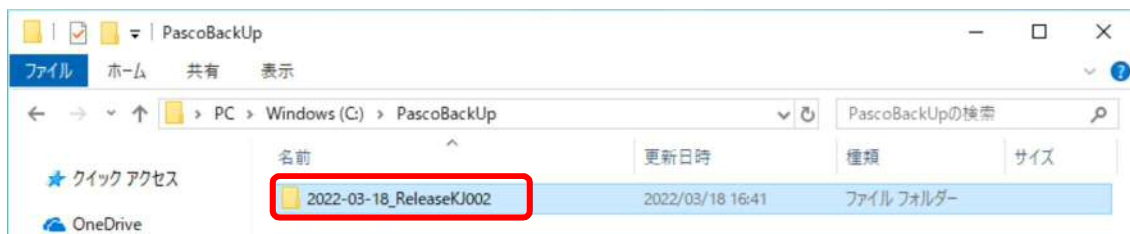
※処理が完了するまで操作は行わずにお待ちください。(約5分程度で完了します。)

オ. 終了すると以下のメッセージが表示されますので「Enter」キーを押下します。



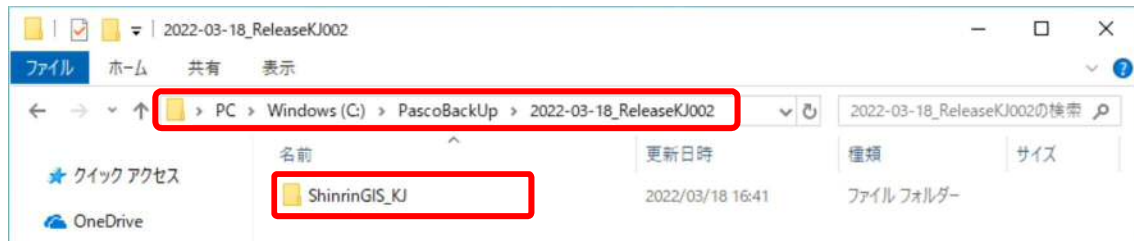
カ. Cドライブの「PascoBackUp」フォルダに「YYYY-MM-DD\_ReleaseKJ002」フォルダが作成され、作成されたフォルダ内に森林経営計画作成システム（事業体版）のファイル形式がバックアップされます。

①Cドライブ「PascoBackUp」フォルダ



※上記各フォルダ名の「YYYY-MM-DD」はシステムバックアップの実行日となります。

② 「YYYY-MM-DD\_ReleaseKJ002」 フォルダ

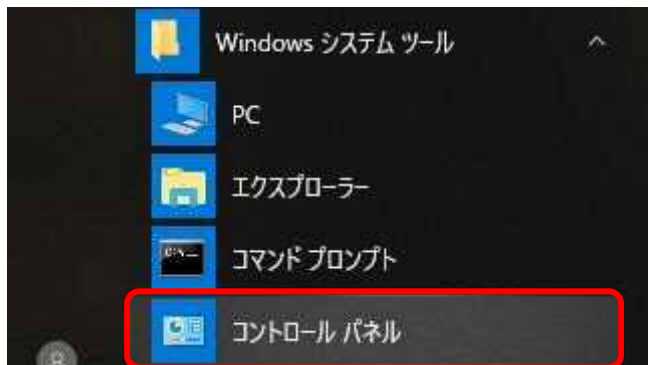


以上で森林経営計画作成システム（事業体版）のバックアップは完了です。

## 1.2 アンインストール

インストール済みの森林経営計画作成システム（事業体版）をアンインストールします。

ア．スタートメニューから「Windows システムツール」メニューより「コントロールパネル」を選択します。



イ．「コントロールパネル」画面が表示されますので「プログラムのアンインストール」を選択します。

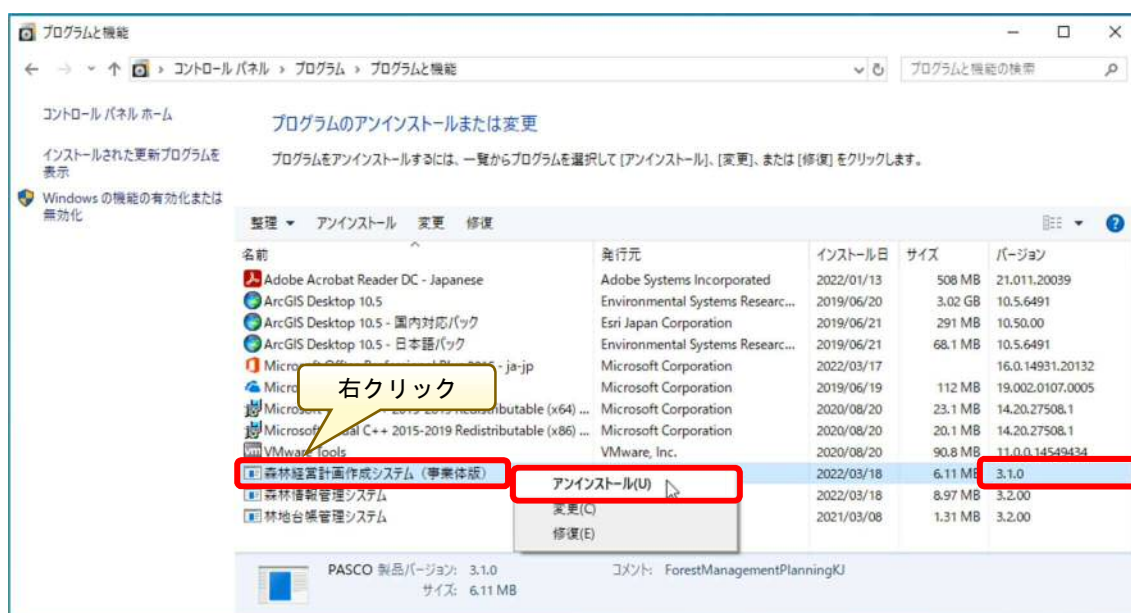


ウ. 「プログラムと機能」一覧画面が表示されますので「森林経営計画作成システム（事業体版）」を右クリックし「アンインストール」を選択します。

※1. ここで削除する機能メニューを間違えないように注意してください。

※2. 「森林経営計画作成システム（事業体版）」のバージョン情報を確認してください。

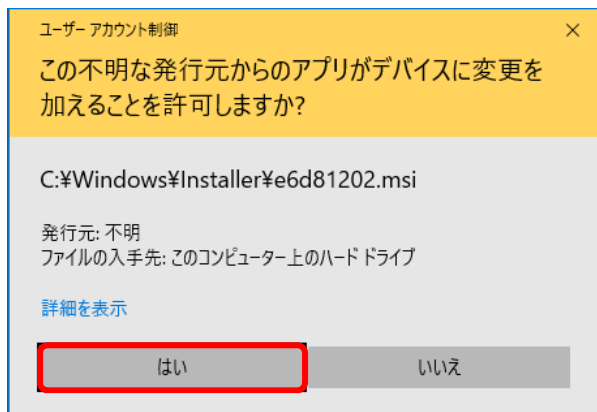
バージョン情報が「3.1.0」より古い場合はデータベース更新を実施する必要があります。



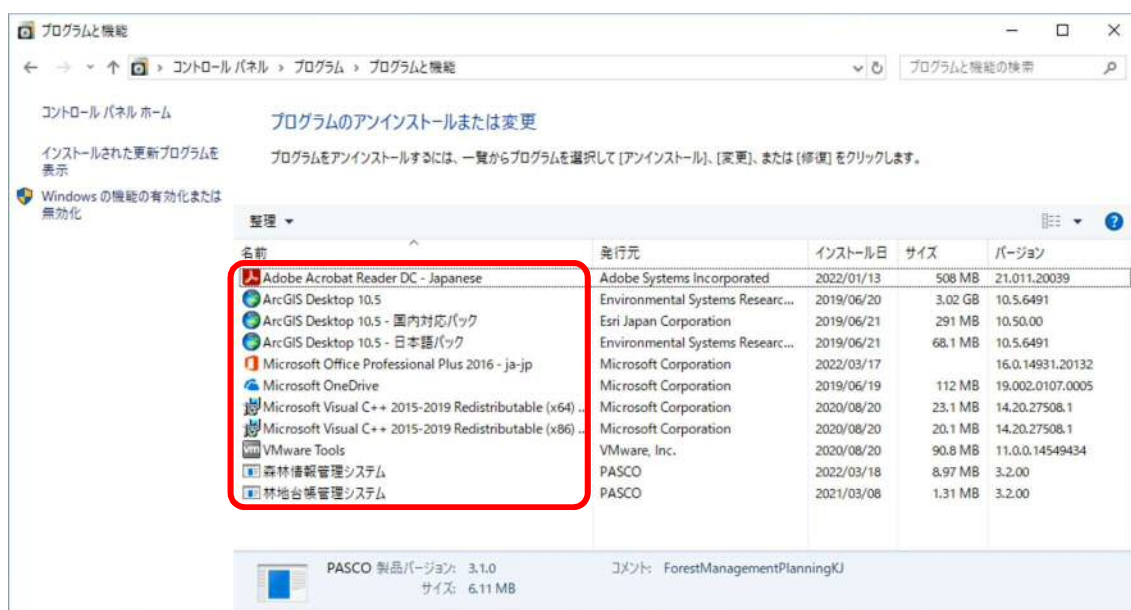
エ. 以下のようなアンインストールの確認画面が表示されますので再度「森林経営計画作成システム（事業体版）」のアンインストールであることを確認し「はい」をクリックします。



オ. アドミニストレータユーザでログインしていない場合、ユーザアカウント制御ダイアログが表示されますので「はい」をクリックします。



カ. アンインストールの完了後、「プログラムと機能」一覧画面より「森林経営計画作成システム（事業体版）」が削除されていることを確認してください。



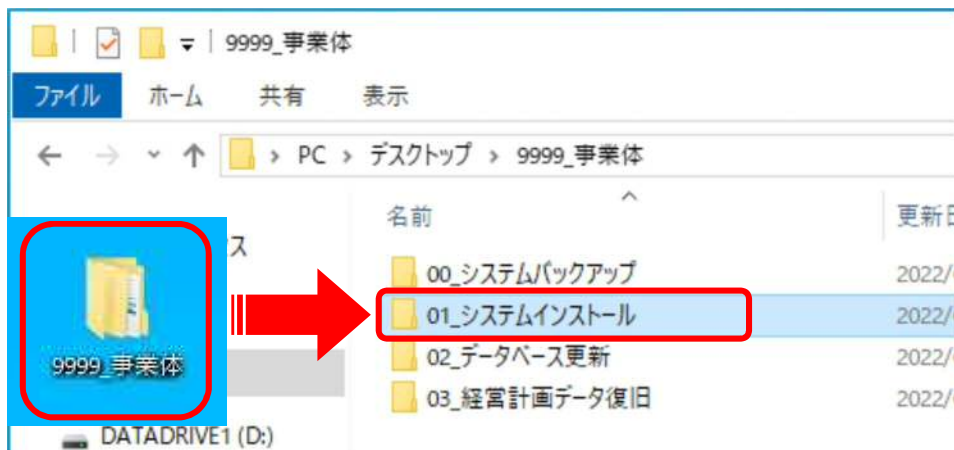
以上で森林経営計画作成システム（事業体版）のアンインストールは完了です。



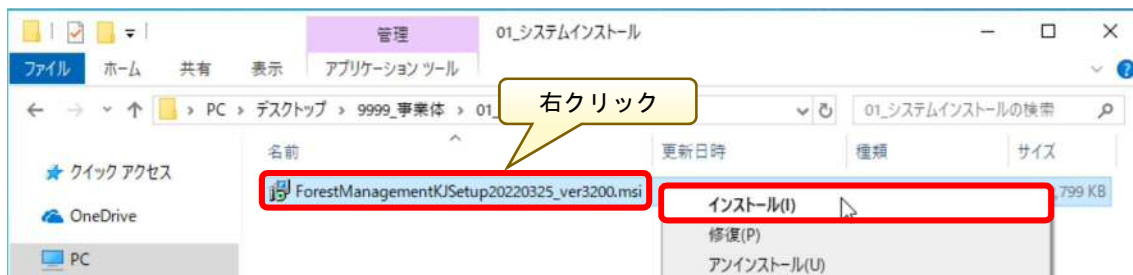
### 1.3 インストール

森林経営計画作成システム（事業体版）をインストールします。

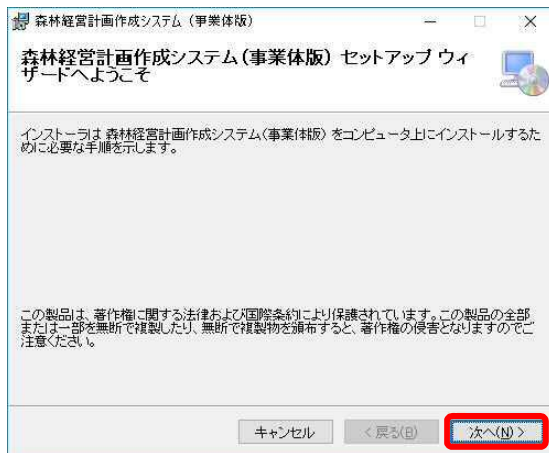
ア．デスクトップに保存した「9999\_事業体」フォルダ内にある「01\_システムインストール」フォルダを開きます。



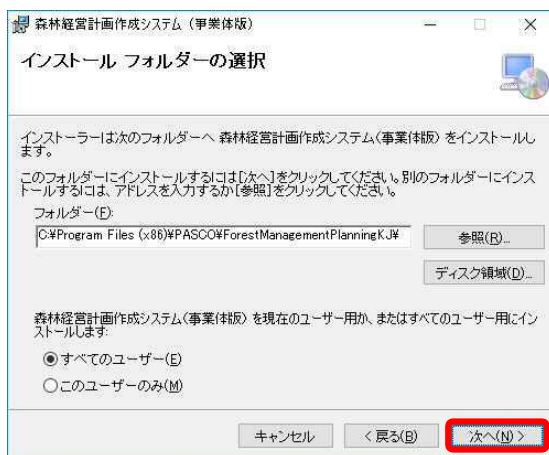
イ．「ForestManagementKJSetup20220325\_ver3200.msi」を右クリックし「インストール」を選択し「セットアップウィザード」を起動します。  
ウィザードに沿ってインストールを行います。



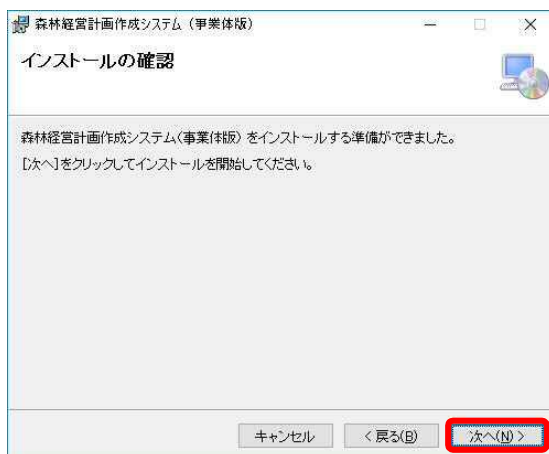
ウ. インストールを開始します。「次へ」をクリックします。



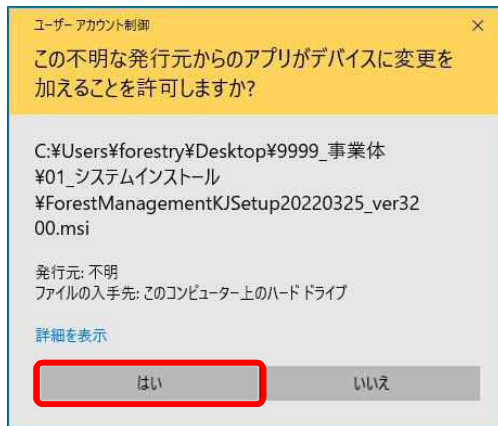
エ. インストール先のフォルダなど指定できますが変更せずに「次へ」をクリックします。



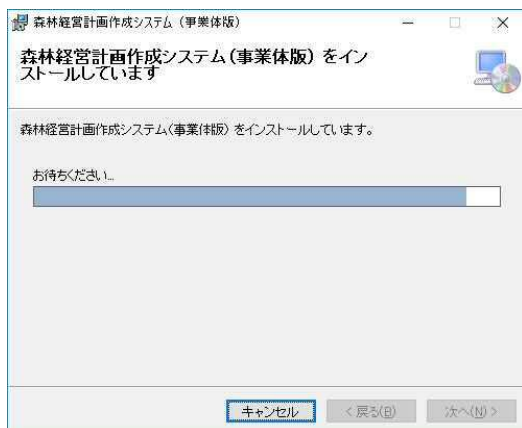
オ. インストールする準備ができましたので「次へ」をクリックします。



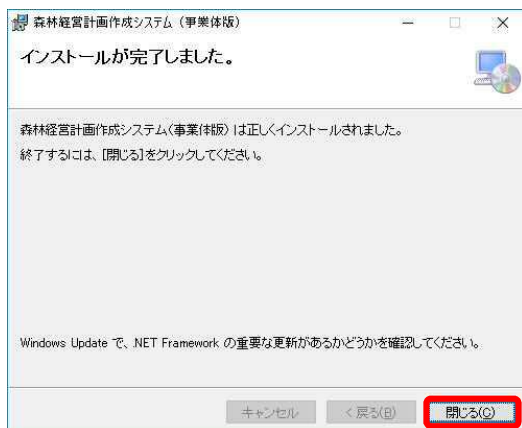
カ. ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されますので「はい」をクリックします。



キ. 森林経営計画作成システム（事業体版）のインストール完了までしばらくお待ちください。

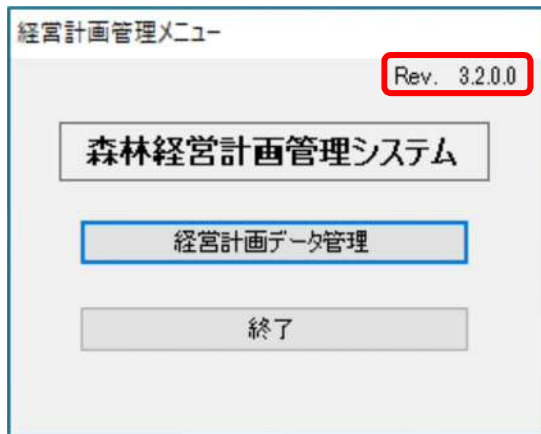


ク. インストールが完了しました。「閉じる」をクリックします。



ケ. デスクトップ上にある「森林経営計画作成システム（事業体用）」アイコンをダブルクリックし森林経営計画作成システムを起動します。

森林経営計画作成システムを起動後、「経営計画管理メニュー」画面のリビジョンが「3.2.0.0」になっていることを確認します。



以上で森林経営計画作成システム（事業体版）のインストールは完了です。

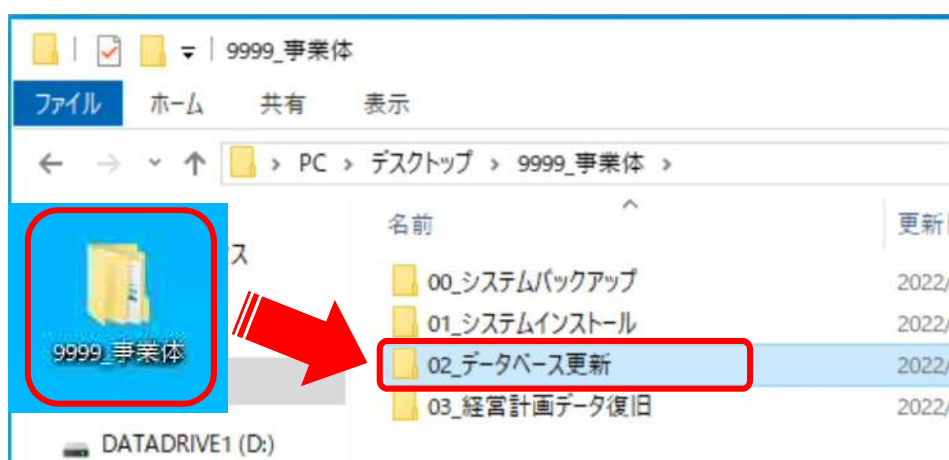
## 1.4 データベース更新

森林経営計画作成システム（事業体版）のデータベース更新を行います。

※ 1. 当処理を実施する前に必ず森林経営計画作成システム（事業体版）を終了してください。

※ 2. 当手順書の 5 ページ目にて「森林経営計画作成システム（事業体版）」のバージョン情報が「3.1.0」より古い場合は当手順を必ず実施してください。  
バージョン情報が「3.1.0」の場合で当手順を実施しても影響はありません。

ア. デスクトップに保存した「9999\_事業体」フォルダ内にある「02\_データベース更新」フォルダを開きます。



イ. 「森林経営計画システム DB 更新\_事業体版.bat」をダブルクリックし起動します。



ウ. コマンドプロンプト画面が表示され、森林経営計画システム DB 更新処理を開始します。

```

C:\Windows\system32\cmd.exe
森林経営計画システムDB更新処理開始
コマンドライン引数チェック中...
データベース接続中...
K_DATA.mdb更新開始
KMT_SINRINBO_KEIKAKUテーブル更新中...
KMT_SINRINBO_KEIKAKUテーブル項目追加開始
  
```

※森林経営計画 DB 更新処理が完了するまで操作は行わずにお待ちください。

エ. 終了すると以下のメッセージが表示されますので「Enter」キーを押下します。

```

C:\Windows\system32\cmd.exe
KMT_SINRINBO_KEIKAKUテーブル項目追加開始
KMT_SINRINBO_KEIKAKUテーブル項目追加完了
KMT_SEIBININ_SONOTAテーブル更新中...
KMT_SEIBININ_SONOTAテーブル項目変更開始
KMT_SEIBININ_SONOTAテーブル項目変更完了
KMT_HANTEI_SUURYOSUMテーブルバージョン番号インデックス削除中...
KMT_HANTEI_SUURYOSUMテーブルバージョン番号インデックス削除開始
KMT_HANTEI_SUURYOSUMテーブルバージョン番号インデックス削除完了
K_DATA.mdb更新終了
MO_CODE.mdb更新開始
CT_SHOYUKEITAIテーブル更新中...
CT_SHOYUKEITAIテーブルコード値(90:国)追加開始
CT_SHOYUKEITAIテーブルコード値(90:国)追加完了
MO_CODE.mdb更新終了
WORK.mdb更新開始
TKMT_SINRINBO_KEIKAKUテーブル更新中...
TKMT_SINRINBO_KEIKAKUテーブル項目追加開始
TKMT_SINRINBO_KEIKAKUテーブル項目追加完了
TKMT_SEIBININ_SONOTAテーブル更新中...
TKMT_SEIBININ_SONOTAテーブル項目変更開始
TKMT_SEIBININ_SONOTAテーブル項目変更完了
WKT_SEGYO_ADDテーブル更新中...
WKT_SEGYO_ADDテーブル項目追加開始
WKT_SEGYO_ADDテーブル項目追加完了
TKMT_HANTEI_SUURYOSUMテーブルバージョン番号インデックス削除中...
TKMT_HANTEI_SUURYOSUMテーブルバージョン番号インデックス削除開始
TKMT_HANTEI_SUURYOSUMテーブルバージョン番号インデックス削除完了
森林経営計画システムDB更新処理終了(正常終了)
続行するには何かキーを押してください...
  
```

オ. 森林経営計画システム DB 更新処理実行後は「02\_データベース更新」フォルダ内の「KT\_KMDBUpdate」フォルダ内にある「log」フォルダに以下の DB 更新処理ログが作成されます。



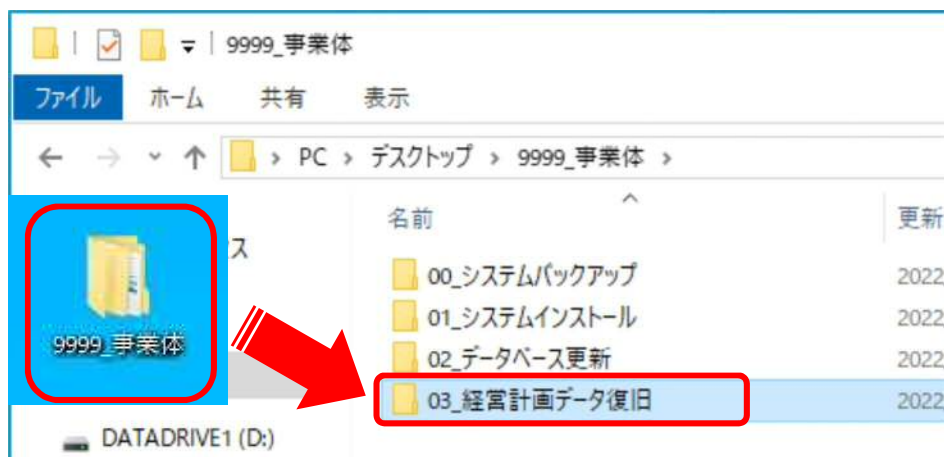
以上で森林経営計画作成システム（事業体版）のデータベース更新は完了です。

## 1.5 経営計画データ復旧

森林経営計画作成システム（事業体版）における森林経営計画データの混交面積などの復旧を行います。

※当処理を実施する前に必ず森林経営計画作成システム（事業体版）を終了してください。

ア．デスクトップに保存した「9999\_事業体」フォルダ内にある「03\_経営計画データ復旧」フォルダを開きます。

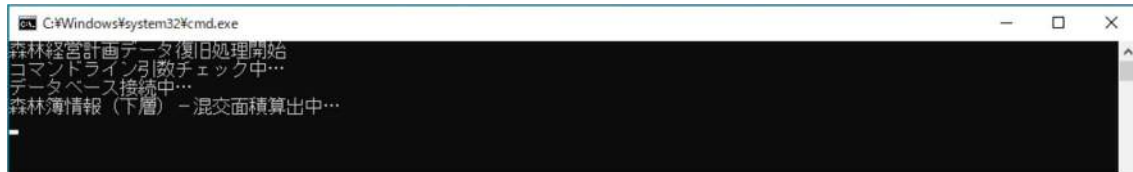


イ．「経営計画データ復旧ツール\_事業体版.bat」をダブルクリックし起動します。



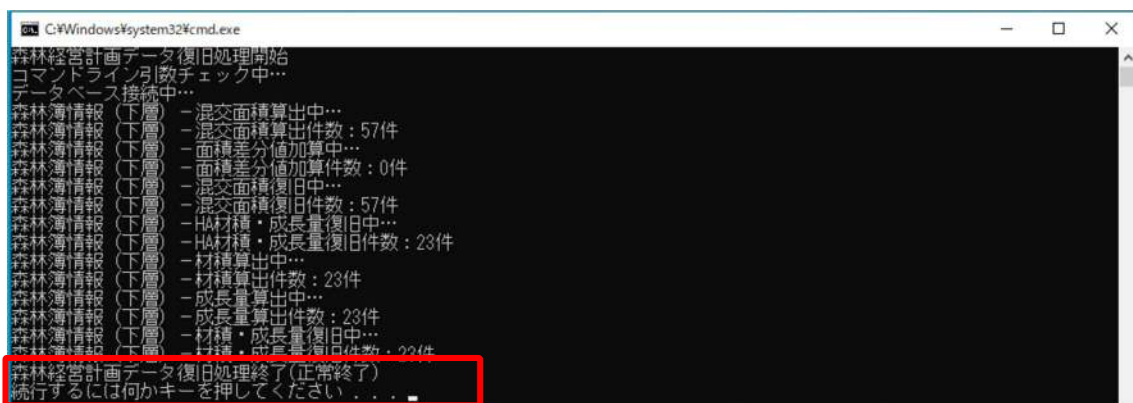


ウ. コマンドプロンプト画面が表示され、森林経営計画データ復旧処理を開始します



※森林経営計画データ復旧処理が完了するまで操作は行わずにお待ちください。

エ. 終了すると以下のメッセージが表示されますので「Enter」キーを押下します。



オ. 森林経営計画データ復旧処理実行後は「03\_経営計画データ復旧」フォルダ内の「KT\_KMDataRecovery」フォルダ内にある「log」フォルダに以下の森林経営計画データ復旧処理ログが作成されます。



以上で森林経営計画作成システム（事業体版）における森林経営計画データ復旧は完了です。